
平成26年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成26年3月3日

質問者（質問順）

- 1 福島直子 委員（公明党）
- 2 麓理恵 委員（民主党）
- 3 藤崎浩太郎 委員（結ぶ会）
- 4 白井正子 委員（共産党）
- 5 高橋徳美 委員（自民党）

経 済 局

局 別 審 査

1 福 島 直 子 委 員 (公 明 党)

1 商店街に対する消費税率改定への対策について

- (1) 横浜市商店街総連合会は消費税率改定に備えてどのように取組を行っているか。
- (2) 「GOGO商店街」の具体的内容を伺いたい。
- (3) 「GOGO商店街」は横浜市商店街総連合会の事業であるが、経済局としてはどのような支援内容なのか。
- (4) 商店街活性化の施策実施に際して、区役所との連携を一層推進することが必要と考えるが、前中区長でもある局長の考えを伺いたい。
- (要望) 区役所と一層連携して、経済局としての訪問の頻度も上げて、支援を充実させていただきようお願いします。

2 中央卸売市場の再編・機能強化について

- (1) 中央卸売市場の再編によって、具体的にどのような機能強化が図れると考えているか伺いたい。
- (2) 本場の施設使用料に対する負担軽減策はその後どのように議論されているのか。
- (3) 市場開設者である市として、事業者の経営基盤の強化等について、今後どのように取り組んでいくのか。
- (4) 本場の立地を活かした横浜市場の活性化に向けた考え方について副市長に伺いたい。
- (要望) 「都心臨海部再生マスタープラン」の取組が来年度始まっていきますが中央卸売市場周辺のまちづくりを見直す中で市場の立地の活用した取組を市役所全体で検討させていただきよう要望します。

3 消費者行政について

- (1) 横浜市消費生活総合センターに寄せられた25年度上半期の消費生活相談件数と、前年同時期との比較、年代別の相談件数の特徴について伺いたい。
- (2) 平成26年度予算も含め、基金がどのように活用されているのか伺いたい。
- (3) 「消費者教育推進計画」の策定を含め、消費者教育の推進に、横浜市はどのように取り組んでいくのか。

4 中小企業への支援について

- (1) 「中小企業支援コンシェルジュ事業」とこれまでの経営相談との違いについて伺いたい。
- (2) 中小企業の事業承継に関する課題認識と取組について伺いたい。

5 多様な資金調達支援について

- (1) 「資本金借入金促進事業」を新たに実施する目的について伺いたい。
- (2) 「資本金借入金促進事業」の内容と特徴について伺いたい。
- (3) 「クラウドファンディングによる資金調達支援スキーム構築事業」の目的について伺いたい。
- (4) 「クラウドファンディングによる資金調達支援スキーム構築事業」の内容について横浜市の役割が分かるように御説明いただきたい。
- (5) 多様な資金調達支援に取り組むねらいについて副市長に伺いたい。

6 中小企業海外展開支援について

- (1) 海外進出支援事業のねらいについて伺いたい。
- (2) 中小企業の海外進出による市内経済に期待する効果について伺いたい。

7 中小企業における女性の活躍推進について

- (1) 企業で女性が働き続ける上での課題認識についての見解を伺いたい。
 - (2) 女性活用推進事業に取り組むにあたっての局長の考え方を伺いたい。
- (要望) ぜひこの事業の成果を見える化して、公表していただくよう要望します。

2 麓 理 恵 委員（民主党）

1 中小企業制度融資事業について

- (1) 過去3年間の中小企業制度融資の実績について伺いたい。
- (2) 融資実績が減少傾向になっている理由をどのように考えているか。
- (3) 平成26年度の融資メニューについては、どのように充実を図ったのか。

2 商店街振興について

- (1) 空き店舗対策としてどのような事業を行ってきているのか。
 - (2) これまでの開業実績とその傾向について伺いたい。
 - (3) 平成26年度の空き店舗活用事業の新規拡充内容について伺いたい。
 - (4) 商店街まるごと再生支援事業とはどのような事業なのか。
- (意見) 経済局と区役所が協力して、商店街を中心としてその街が発展していくようなまちづくりにつながることを期待します。

3 女性の働きやすい環境づくりについて

- (1) 横浜市のM字カーブの底が深くなっていることに関する見解を副市長に伺いたい。
- (2) 女性の再就職支援について
 - ア これまでの女性の再就職支援への取組について伺いたい。
 - イ 女性の再就職支援の課題は何か。
 - ウ 女性の再就職支援に、平成26年度はどのように取り組んでいくのか。
- (3) 中小企業での女性活躍推進について
 - ア 中小企業の女性活用状況についての認識を伺いたい。
 - イ 平成26年度に新たに取り組む、中小企業女性活用推進事業の内容について伺いたい。
- (4) 女性起業家支援
 - ア 「F-SUSよこはま」の実績について伺いたい。

イ 「F－SUSよこはま」の利用者の声について伺いたい。

ウ 「F－SUSよこはま」が目指す今後のあり方について伺いたい。

(意見)「F－SUSよこはま」が真に女性起業家を仕事につなげる場、ステップアップの場となっていくことを期待します。

4 国際戦略総合特区の推進について

(1) 特区横浜プロジェクト研究開発等推進事業

ア 「特区横浜プロジェクト研究開発等推進事業」の目的について伺いたい。

イ 具体的にどのようなプロジェクトを対象にしているのか。

ウ どのような職種の方がそれぞれ何人雇用されているのか。

エ 事業終了後の雇用継続についてどのように考えているのか。

(2) 特区リーディング事業助成について

ア 他の助成制度がある中で、特区リーディング事業助成制度を設けた経緯について伺いたい。

イ どのような手続きで助成対象企業を選考しているのか。

ウ 平成25年度の実績について伺いたい。

エ 平成26年度はどのように事業を実施していくのか。

5 京浜臨海部の機能強化について

(1) 平成25年度の取組状況について伺いたい。

(2) 立地企業から具体的にどのような声が出されているのか。

(3) エネルギー面での平成26年度の取組内容について伺いたい。

(4) 研究開発拠点としての機能強化を図るための平成26年度の取組内容について伺いたい。

3 藤崎浩太郎 委員（結ぶ会）

1 社会的課題を解決するための支援策について

(1) 横浜型地域貢献企業支援事業について

ア 平成26年度にも実施するにあたり、これまでの成果を伺いたい。

イ 認定企業の地域貢献活動が地域活性化に与える影響についての認識を伺いたい。

ウ 今後、本事業をどのように展開するのか。

(要望) 認定企業の取組がより多くの方に伝わる取組にも力を入れていただきたいと思えます。

(2) ソーシャルビジネス支援事業について

ア ソーシャルビジネスの持続可能性についての課題認識を伺いたい。

イ これまでの成果を伺いたい。

ウ 課題を踏まえた平成26年度の取組を伺いたい。

(3) 商店街振興について

ア 「ハマあきんどネットワーク事業」の対象者及び手法について伺いたい。

イ 「商店街まるごと再生支援事業」の進め方について伺いたい。

ウ 再生プランを実施するための財源手当てをどのように考えているか伺いたい。

(4) オープンデータの活用について

ア 「オープンデータ活用技術検討事業」の予算案の中で「効果的な活用方法を調査する」とあるが、具体的な内容を伺いたい。

イ 今回の調査において、「アイデアソン」といった手法も選択肢になるか伺いたい。

ウ オープンデータとソーシャルビジネスの親和性についての認識を伺いたい。

(5) クラウドファンディングの活用と局内外の連携について

ア 商店街の再生など、社会的課題の解決を目指す事業者に対するクラウドファンディングによる支援を行っていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

(意見) これらの事業について、これまでの支援ノウハウ、資金調達の手法、課題認識などを結び付けることで、多様化する社会、ニーズへの対応を可能にする経済施策を行っていくことが必要ではないかと考えます。

イ こうした事業を進めるにあたり、どのように連携していくのか。

ウ 社会的課題の解決に向けた庁内横断的取組の考え方について、副市長の見解を伺いたい。

2 現場訪問支援事業・中小企業支援コーディネート事業について

(1) 「現場訪問支援事業」の目的と平成25年度の活動実績について伺いたい。

(2) 「中小企業支援コーディネート事業」の目的と平成25年度の活動実績について伺いたい。

(3) それぞれの事業の平成26年度の取組について伺いたい。

(4) 経済局としての現場主義とはどのようなものか。

(5) 現場主義をどのように実践しているのか。

3 中小企業女性活用推進について

(1) 多様な働き方の推進への市内企業の取組について伺いたい。

(2) 「働き方」を変えることが企業経営に与える影響について伺いたい。

(3) 「働き方」の転換を促す施策が重要である」と考えるが、局長の考えを伺いたい。

4 白井正子委員（共産党）

1 雇用・就労支援について

- (1) 市内の雇用情勢に対する認識と就労支援について、国と県とは違う横浜市の役割について伺いたい。
 - (2) 「ジョブマッチングよこはま」の目的と平成24年度の実績、止めた理由について伺いたい。
 - (3) 「ワークサポートよこはま」の目的と実績、相談者がどのようなニーズを持っているか伺いたい。
 - (4) 「ジョブマッチングよこはま」と「ワークサポートよこはま」を比較して、利用者数が減っているのはなぜか。
 - (5) 決定者だけでなくアクセスの数でも減っていると思うが、どのように考えているのか。
 - (6) 「ジョブマッチングよこはま」は就職先の登録企業を持っていたが、「ワークサポートよこはま」は持っていないということで利用者数が減ったのではないかと思うが、見解を伺いたい。
- (要望) 本市が就職先として登録企業を持つておくことも大事だと思います。就労支援によって就職する人が増えることを期待するので、機能が後退しないような対策をお願いしたいと思います。

2 労働相談におけるブラック企業対策について

- (1) 労働相談の件数や相談内容などの状況について伺いたい。
 - (2) ブラック企業に関する相談に対して、現在どういった対応をしているのか。
 - (3) 今後、ブラック企業対策にどう取り組んでいくのか。
- (要望) 労働相談の窓口で受けたものについては、先ほど「これまで以上に連絡を密に取り合う」という話がありましたが、ぜひその点の強化をお願いしたいと思います。

5 高橋徳美委員（自民党）

1 中小企業への基礎的支援について

(1) 中小製造業の連携・共創グループの活動支援について

ア 中小製造業の連携・共創グループの活動支援を実施する趣旨について伺いたい。

イ 他都市や市内の企業グループの状況について伺いたい。

ウ 平成26年度の連携・共創グループ活動への支援内容について伺いたい。

(2) コマ大戦への支援について

ア コマ大戦の活動状況について伺いたい。

イ 横浜市がコマ大戦を支援する意義について伺いたい。

(3) 商店街広告フラッグ掲出事業について

ア 街路灯への広告フラッグ掲出を認めている、県内他市とその実施時期について伺いたい。

イ 広告フラッグ掲出を実施する場合の課題について伺いたい。

ウ 「商店街広告フラッグ掲出事業」の具体的内容について伺いたい。

エ 実験の対象となる商店街の選考について伺いたい。

2 女性の活躍支援について

(1) 女性起業家支援事業について

ア これまでの女性起業家支援の実績と課題について伺いたい。

イ 課題を踏まえた平成26年度の新たな取組について伺いたい。

ウ 「F-SUSよこはま」の拡張による拡充機能と効果について伺いたい。

エ トライアルスペースの概要と運営方法について伺いたい。

オ トライアルスペースの整備のねらいについて伺いたい。

(要望) 起業家にとって貴重な実践の場、有効な経験が得られる場として、是非しっかりとケアして欲しいと思います。

(2) 女性おうえん資金について

ア 「女性おうえん資金」の内容について伺いたい。

イ 「女性おうえん資金」として再編・強化したねらいについて伺いたい。

(3) 経済局として中小企業の女性活躍推進に取り組む理由を副市長に伺いたい。

3 成長・発展に向けた支援について

(1) 成長発展分野育成支援事業について

ア 「成長発展分野育成支援事業」のねらいと特徴について伺いたい。

イ 中堅企業を対象とすることや長期間の支援を行う理由について伺いたい。

(2) 植物工場支援について

ア 経済局が植物工場に取り組む理由は何か。

イ 平成26年度の事業内容について伺いたい。

(3) 国際戦略総合特区について

ア 神奈川県や川崎市と比較した本市特区予算の特徴について伺いたい。

イ 横浜プロジェクトの主な取組について伺いたい。

ウ 本市の支援内容について伺いたい。

エ 関連企業へのPR活動について伺いたい。

オ セミナーや説明会を通じた関連企業からの意見・要望について伺いたい。

カ 平成26年度に力を入れて取り組んでいく点は何か。

(4) MICE関連産業強化事業について

ア 「MICE関連産業強化事業」に取り組むねらいについて伺いたい。

イ 「MICE関連産業強化事業」の取組内容について伺いたい。

4 企業立地促進条例について

(1) 企業立地促進条例の認定件数と最近の立地傾向について伺いたい。

(2) 支援額と税収の費用対効果について伺いたい。

(3) 企業誘致を取り巻く現状認識と課題について伺いたい。

(4) 企業立地促進条例の今後の考え方について副市長に伺いたい。

5 中央卸売市場の活性化について

- (1) 中央卸売市場は、市民への生鮮食料品の供給にどのような役割を果たしているのか。
 - (2) 南部市場の跡地をどのように活用していくのか。
 - (3) 南部市場水産仲卸業者の本場への受け入れ体制はどうなっているのか。
 - (4) 南部市場の仲卸業者が本場へ移転するにあたっての支援策は、具体的にどのような内容なのか。
 - (5) 南部市場の仲卸業者が本場へ行った場合の使用料軽減策と南部市場跡地の賃料見込みについて伺いたい。
 - (6) 市場の今後の活性化への決意について副市長に伺いたい。
- (要望) 平成26年度末に迫った市場の再編・機能強化を、スムーズに進め、横浜市場を活性化していただけるよう、要望します。